

熊本県監査委員公告第 1 4 号

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 9 9 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定に基づき、定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果に関する報告を次のとおり公表する。

令和 6 年（2 0 2 4 年）9 月 2 7 日

熊本県監査委員	藤 井 一 恵
同	竹 中 潮
同	城 下 広 作
同	河 津 修 司

1 実施方法

令和 6 年（2 0 2 4 年）6 月 4 日から 8 月 2 6 日までの間に実地監査を実施

2 監査対象機関 1 0 2 機関

部 局 名	機 関 名
知事公室	知事公室付、秘書グループ、広報グループ、くまモングループ、危機管理防災課
総務部	人事課、財政課、県政情報文書課、総務厚生課、財産経営課、私学振興課 市町村課、消防保安課（防災消防航空センターを含む。）、税務課
企画振興部	企画課、地域振興課、文化企画・世界遺産推進課、交通政策課、統計調査課 デジタル戦略推進課、システム改革課、球磨川流域復興局
健康福祉部	健康福祉政策課、健康危機管理課、高齢者支援課、認知症施策・地域ケア推進課 社会福祉課、子ども未来課、子ども家庭福祉課、障がい者支援課、医療政策課 国保・高齢者医療課、健康づくり推進課、薬務衛生課
環境生活部	環境政策課、水俣病保健課、水俣病審査課、環境立県推進課、環境保全課 自然保護課、循環社会推進課、くらしの安全推進課、消費生活課 男女参画・協働推進課、人権同和政策課
商工労働部	商工政策課（福岡事務所を含む。）、商工振興金融課、労働雇用創生課、産業支援課 エネルギー政策課、企業立地課
観光戦略部	観光国際政策課、観光企画課、観光振興課、販路拡大ビジネス課
農林水産部	農林水産政策課、団体支援課、流通アグリビジネス課、農業技術課、農産園芸課 畜産課、農地・担い手支援課、農村計画課、農地整備課、むらづくり課 技術管理課、森林整備課、林業振興課、森林保全課、水産振興課、漁港漁場整備課
土木部	監理課、用地対策課、土木技術管理課、道路整備課、道路保全課、都市計画課 下水環境課、河川課、港湾課、砂防課、建築課、営繕課、住宅課
出納局	会計課、管理調達課
教育委員会 事務局	教育政策課、学校人事課、文化課、施設課、高校教育課、特別支援教育課 学校安全・安心推進課、体育保健課、義務教育課、社会教育課、人権同和教育課
人事委員会事務局	
監査委員事務局	
労働委員会事務局	
議会事務局	
警察本部	

3 監査対象年度 令和 5 年度（2 0 2 3 年度）

4 監査の主眼

財務及び行政に関する事務の執行について、熊本県監査基準に準拠し、合規性、正確性をはじめ経済性、効率性及び有効性の観点の主眼として監査を実施した。特に財務に関しては、不適正経理の再発防止も念頭に、収入・支出関係事務の適正処理状況を確認した。また、行政に関しては、組織の目標管理、主な事務事業の効果及び事務の的確・適正な執行の確保に関する制度の整備・運用状況等について実施した。

5 監査結果

財務に関する事務の執行及び行政に関する事務の執行については、監査基準第15条第2項第1号及び第2号のとおり、おおむね適正と認められた。

なお、監査の際に確認された課題のうち、指摘事項、意見事項及び勧告事項は次のとおりである。

〈参考〉

監査基準第15条第2項

- 一 財務監査 監査した限りにおいて、監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていること
- 二 行政監査 監査した限りにおいて、監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていること

(1) 指摘事項

監査対象機関		監 査 の 結 果
部局名	機関名	
総務部	県政情報文書課	(郵便後納料金に係る支払遅延について) 郵便後納料金について、支払が遅れ、延滞利息が発生している。 支払手続において組織的なチェック体制の強化を図り、支払遅延の再発防止を徹底すること。
	税務課	(県税の課税誤りについて) 県税の課税誤りについて、次の課題がある。 (1)自動車税種別割について、地方税法改正に伴う県税条例の改正が遅れたことで、自動車税を過大に徴収したこととなり、還付している。 (2)法人県民税について、県税システムの事務処理誤りにより督促状が発行され、二重納付となったため、還付している。 地方税法に基づき、適正に事務処理を行うとともに、組織的チェックを行うなど、再発防止を徹底すること。
健康福祉部	子ども家庭福祉課	(個人情報の漏えいについて) いじめ調査報告書(概要版)について、マスキングが特定の環境下で外せる状態でホームページに掲載し、個人情報情報が漏えいしている。 個人情報保護関連法令に基づき、組織的チェックを行うなど、個人情報の適切な管理を行うこと。

監査対象機関		監 査 の 結 果
部局名	機関名	
健康福祉部	国保・高齢者医療課	(国庫負担金の事務処理について) 後期高齢者医療給付費等国庫負担金について、交付額確定に伴う返還金の事務処理が遅れ、熊本県後期高齢者医療広域連合から国への返還ができなかったことから延滞金が生じ、県が全額負担している。 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づき、適正な事務処理を行うとともに、組織的なチェックを行うなど、再発防止を徹底すること。
観光戦略部	観光振興課	(時間外勤務手当等の過年度支出について) 令和4年度(2022年度)の時間外勤務手当等について、パワーハラスメントに起因して申請がなされなかったため、令和5年度(2023年度)に支出している。 時間外勤務等に当たっては、一般職の職員等の給与に関する条例に基づき、適正な事務処理を行うとともに組織的なチェックを行うこと。また、「ハラスメントのない職場づくりに向けた取組みについて」(令和2年総務部長通知)の取扱いを徹底すること。
	販路拡大ビジネス課	(備品購入費の支払遅延について) 備品として購入したマイク代について、支払いが遅れ、遅延利息が発生している。 支払手続において組織的なチェック体制の強化を図り、支払漏れの防止を徹底すること。
土木部	都市計画課	(公用車の管理について) 公用車を車検切れのまま使用している。 重要備品台帳を活用するなど公用車の車検時期を的確に管理し、再発防止を徹底すること。
教育委員会事務局	教育政策課 学校安全・安心推進課	(個人情報の漏えいについて) いじめ調査報告書(概要版)について、マスキングがない状態でホームページに掲載し、個人情報が漏えいしている。 個人情報保護関連法令に基づき、組織的チェックを行うなど、個人情報の適切な管理を行うこと。
	学校安全・安心推進課	(個人情報の漏えいについて) いじめ調査報告書について、マスキングが特定の環境下で外せる状態でホームページに掲載し、個人情報が漏えいしている。 個人情報保護関連法令に基づき、組織的チェックを行うなど、個人情報の適切な管理を行うこと。

監査対象機関		監 査 の 結 果
部局名	機関名	
教育委員会 事務局	義務教育課	(職員の交通事故について) 私用中に、司法処分が科された人身事故が1件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、交通事故に対する効果的な防止策を講じること。
	社会教育課	(職員の交通事故について) 私用中に、司法処分が科された人身事故が1件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、交通事故に対する効果的な防止策を講じること。
議会事務局		(一般需用費の支払遅延について) 令和3年度末に行ったオイル交換代に係る支払事務処理を怠り、遅延利息が発生している。 支払手続において引き続き組織的なチェックを徹底し、支払遅延の防止を徹底すること。
警察本部		(職員の交通法規違反について) 私用中に、司法処分の科された交通法規違反が4件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、交通法規違反に対する効果的な防止策を講じること。

〈参考〉

「指摘事項」とは、以下のような事柄に該当し、改善が必要とされる課題である。

- (1) 法令、条例、規則又は通知・通達に違反し、事務の執行が不適正となっているもの
- (2) 未収金解消対策が的確に講じられていないもの
- (3) 予算の執行又は財産管理等において、適正を欠くもの
- (4) 故意又は重大な過失により、不経済や損害を生じさせたもの
- (5) 経済性、有効性又は効率性が著しく低いもの
- (6) 事務・事業の執行に当たり、是正又は改善が必要であると認められるもの
- (7) 前年度監査において注意事項とされていた事項で是正又は改善がされていないもの

(2) 意見事項

なし

〈参考〉

「意見事項」とは、組織及び運営の合理化に資するため、監査の結果に関する報告に付記するものである。

(3) 勧告事項

なし

〈参考〉

「勧告事項」とは、監査の結果のうち特に措置を講ずる必要があると認めるものである。